

☆7/22 (木) ~8/25 (水) まで夏休み (夏季休業) に入ります。

令和2年度は新型コロナウイルス禍のため短い夏休みでしたが、今年度は例年通り約5週間の夏休みに入ります。

学校では、期末保護者面談や、終業式での生徒指導、学活などで、「夏休みの過ごし方」について次のようなお話をいたします (学年によって多少内容が変わります)。

- ◎生活習慣が乱れないように食事時間や就寝・起床時間を決めましょう。
- ◎SNSの使用については、ご家庭で使用時間などのルールを定め、使い過ぎにならないように注意しましょう。
- ◎chromebook (クロームブック) の持ち帰りがあります。学習に効果的に活用しましょう。
- ◎部活動への参加や、自主的な運動をとおして、体力・健康を維持しましょう。
- ◎熱中症にならないよう水分補給や運動中の休憩などを行い、体調管理に気をつけましょう。
- ◎心配なことや悩み事は、大人に相談しましょう。オンライン相談室も活用してください。
- ◎何より大切なのは命です。危険な場所に行かない、危険な行動をしないようにしましょう。

☆夏休みの学習をとおして身に付けてほしい「自らの学習を調整する能力」

今年度から、新しい学習指導要領によって学習評価を行っています。その中で、「主体的に学習に取り組む態度」という観点があります。これは、「知識及び技能」と「思考力・判断力・表現力」等を身に付けることに向け、「粘り強く学習に取り組むことができているか」を評価したり、「何をどのように学ぶか自分で判断し、学習を調整できているか」(学ぶ内容や方法を選択し調整しながら学習する力がついていないか)を評価するようになりました。

つまり、ただ単に与えられた課題をこなすのではなく、「自分にとってどのような勉強が必要か」を自分で考え、その選んだ勉強を「粘り強く実行すること」が、これからの社会に生きる人達には必要で、生きる上で大きな力になる、とされています。

教科 (通知表) においても、「知識及び技能や思考力・判断力・表現力を身に付けることに向け、難しい課題でも粘り強く取り組んでいたか」「何をどのように学ぶか、自分自身の学びを調整できていたか」などを評価されているということです。

夏休みは、この「自らの学習を調整する能力」を身に付けるチャンスです。ぜひ、この夏休みで、自己の学びを調整し、粘り強く取り組んで、2学期にいっそう力を伸ばしていくための基礎を築いてほしいと思います。御家庭でも御支援をお願いいたします。

※chromebookを活用して、調べ学習や、自由研究などもぜひ行ってみてください。

☆新潟県中学校総合体育大会と下越地区吹奏楽コンクールの激励会が行われました。

7月17日 (土)、18日 (日) に新潟県中学校総合体育大会が、また7月17日 (土) に下越地区吹奏楽コンクールが行われます。先日、その激励会が行われました。県大会に出場する選手は以下のとおりです。

- 【陸上】 男子100m 渡邊 月、長谷川 由樹
男子200m 長谷川 由樹
男子4×100mリレー 松田 達哉、長谷川 由樹、樽木 駿人、渡邊 月

- 【剣道】 女子団体 3年大島瑠奈、門脇うた
2年島津あかり、
1年太田愛瑠、大島瑠奈、宮下美月

- 【卓球】 女子個人 3年 坂上 和、2年 萩原 杏

- 【柔道】 男子個人81kg級 3年 菅原 翔太



全校生徒の前で決意表明する出場選手の皆さん
右から
陸上部、卓球部、剣道部
柔道の順に並んでいます。

健闘を期待します!!



選手宣誓する剣道部主将の大島瑠奈さん



演奏を披露する吹奏楽部の皆さん